

いばせき広報室

茨石商事株式会社
〒315-0013
茨城県石岡市府中 2-3-19
TEL 0299-24-2680
FAX 0299-23-8056
ホームページ

http://www.ibaseki.com E-mail
ibaseki@arion.ocn.ne.jp

ワクワク通信

私たちは、エネルギーと生活関連事業を通じて
地域の顧客満足 No.1 企業を目指しています。

社長エッセイ

「初めてのホームステイ」

7月の末、子供の学校の関係で韓国からのホームステイを3日間受け入れました。これは、学校同士(蔚山宇信高校)が毎年交流して行われているもので、わが家でお預かりしたのは「權正一(コオン・ジョンイル)君という高校2年生の男の子でした。(以下某国の元首領と同じ名前のジョンイルと呼ぶ)

日本語も習っている筈なのに余り話せず、こちらも韓国語が片言?(それ以下)なので、急遽用意した秘密兵器のスマホの翻訳アプリを頼ったのですが、結局は皆さんの想像通り英語で会話するのが一番早かったです。

日本滞在の多くは学校(常総学院)の寮に泊まり各地を観光



(右) 我が息子 (左) ジョンイル君
夏の思い出。大洗にて。

(「アイズニーシーや鎌倉」したり、高校野球の応援に行ったり、老人ホームに慰問に行ったりとハードスケジュールのようです。その様な中少しでも家庭の雰囲気を感じてもらおうと料理始め色々腐心しましたが、逆に色々な面で風習の違いが判り、こちらにもいろいろ勉強になりました。

日曜日は本人の希望により海(大洗)に行き水族館でのイルカショーやアウトレットでの買い物等1日楽しく過ごしましたが、シーフードが食べられないので場所柄食事には苦労しました。結局夕食は石岡に戻り韓国人のいる焼肉店(当社のお客様秘苑)に連れて行った次第です。

性格も大人しく賢い子で、家にいる時も余りテレビ等は見ず、たまたま置いてあった懐かしのルービック・キューブを手に取り、僅か1〜2分で繰り返し完成させておりました。(友達は40秒で出来るそうで宇信高校侮れないぞ!)趣味はサッカーという事なので、テレビでやっていた日韓戦を私の息子と観戦しておりました。(女子は韓国、男子は日本が勝利。引分けで良かった)すっかり馴染んで来た頃にはもう帰校準備。こちらも初めての経験なのでバタバタでごめんね。

また機会があったらお会いしましょうジョンイル君。アンニョンイ・ガセヨ(さようなら)。

ふるさと紀行

森横町のこゝと

守横町の名は、正保年間にそれまでの馬之地上町の名がついていました。



うかのみたまのみこと
穀物の神、宇迦魂命を祭神とする宇迦魂稻荷神社。



整備された現在の
守横町の街並み。



守横町の中心に位置する、
天台宗常光院。

森横町の由来は守木横町の略で、天保年間の府中町絵図には「守木ヨコ」と記されています。「守横町稲荷の向こうに寺あり。守横町稲荷、二月初午祭りあり、さてまた毎年二月初午の日、町々にていなり講とて当家の前に大旗をたて、講仲間寄合て振舞あり、甚だ賑しく」と江戸時代の守横町の様子を描いているのは、天明4年(一七八四)の「常府古跡案内しるべ」です。守横町稲荷の向こうの寺とは来迎山常光院のことで、明治末期までその東方は畑地だったといえます。

石岡が商都として繁栄を極めた明治時代、守横町には鍛冶屋、米雑穀、菓子屋、人手や物品の世話をする周施屋などがありました。

総社宮例大祭の新しい年番制度が誕生した明治35年には、こんな楽しいエピソードが生まれました。

守横町では、祭に各町内とも獅子を出すので、「俺の町内では」と島田空之助棟梁が像頭を作って出したことがあったが、囃子に大分苦心されて、像の鳴き声だと竹筒を鳴らして市中を練り歩いた(「石岡市郷土資料6」昭和34年 今泉義文) 昭和52年4月1日住居表示法施工により守横町は、国府1丁目〜6丁目に分かれまし

新入社員紹介

茨石商事に新入社員が2人、入社しました。一人目はこの春に大学を卒業したばかりのピチピチの寺山くん。もう一人は、5月末から入社したばかりですが、ベテランの風格さえ漂う赤田さん。遅ればせながら新人さんを紹介します！



てらやまゆうた
寺山裕太

1990年11月26日生まれ

22歳 0型

ニックネーム：てら

趣味：映画鑑賞

特技：野球

座右の銘：苦あれば楽あり

日々学ぶことが多く大変ですが、茨石商事に寺山裕太がいてよかった、いなくちゃダメだと思ってもらえるように頑張ります。よろしくお願ひします。

普段は家にいることが多いですが、茨石のお客様のためならどこへでも駆けつけます。



あかだつあき
赤田龍昭

1978年6月25日生まれ

35歳 A型

趣味：ドライブ、音楽鑑賞

特技：麻雀

座右の銘：唯我独尊

(ひびきがいいから)

みなさんはじめまして。5月末に入社致しました新入社員の赤田と申します。中年、二歩手前の新入社員ですが、みなさん宜しくお願ひします。

日々は、工場や農場の皆さんにもイバセキのガスを使ってお頂きたく営業活動にはげんでおります。みなさんの職場におじやますることもあるかもしれませんが、その時はよろしくお願ひ致します。



イバセキのオススメ

植物発酵液

「56種の野草と野菜の発酵液」

いつ買うの!!
今でしょ!!



現代の食生活は野菜類や発酵食品をいただく機会が減ってきました。コップ一杯の『56種の野草と野菜の発酵液』を飲んで健康的な食生活を目指しましょう。

この商品は、23種の野菜や果物をスライスしたものに乳酸菌・酵母菌などの有用菌を加え発酵させた原液に、新潟県妙高山麓で主に採れた33種類の野草から抽出したエキスを加え、手作業でかくはん・発酵を繰り返して熟成させたものです。現代人に不足しがちな栄養を補い、栄養バランスを整える発酵食品が手軽に摂取できる点が大きな特長で、また、キウイフルーツのフレイバーによって飲みやすく、無理なく続けられるように開発されています。

野草 33種、野菜 19種、果物 4種とたくさんの素材が含まれ、希釈用のボトルが付いており、水だけ

ではなく、牛乳と混ぜればヨーグルト風に、炭酸水と割ればサイダーに、ウイスキーなどの割り材としても使える手軽な健康食品です。是非試してみてくださいいかがでしょう!!

「56種の野草と野菜の発酵液」

¥4,725を
今なら

¥3,500



●編集後記●

知りたいことや載せてほしいことがあったら、ワクワク通信紙面にて、お答えいたします。お気軽にご連絡ください。また、感想やご意見なども頂けたら嬉しいです。少しでもお役に立てればと思いますので、宜しくお願ひいたします!

